

80代の男性保護 昌平高生感謝状

幸手署

幸手署は29日、幸手市内の用水路脇で道に迷い、帰宅できなくなっていた80代の男性を保護したとして、昌平高校2年、横塚昂さん(16)に感謝状を贈呈した。

幸手署によると、横塚さんは4日午後7時



感謝状を受け取った昌平高校の横塚昂さん
＝杉戸町の同校で

20分ごろ、部活動を終えて帰宅途中、高齢の男性が幸手市上高野の用水路の脇に立っているのを見かけ「どうしたんですか」と声をかけた。道に迷い帰宅できないと分かったため、自宅の電話番号を聞き出し、自身の携帯電話で男性の家族と連絡を取った。その後、家族からの通報を受けた署員が駆けつけ、男性を家族に引き渡したという。

昌平高で感謝状を受け取った横塚さんは取

材に、「高齢の男性を普段は人が立ち入らない場所で見かけたので声をかけた」と説明した。「困っている人に対して普通に行動を取りました」と話した。

【古賀三男】